

病理組織検査、細胞診検査、電子顕微鏡検査 依頼書改訂のお知らせ

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別なご愛顧を賜り厚くお礼申し上げます。

この度、下記の専用依頼書につきまして、検査材料欄等を大幅に見直し、改訂を行いました。 何卒宜しくご了承の程、お願い申し上げます。

謹白



◎ 専用依頼書変更の対象

● 病理組織検査依頼書 PA(Z)-4

● 病理組織特殊検査依頼書 PS(Z)-4

● 細胞診検査依頼書 Cy(Z)-4

● 電子顕微鏡検査依頼書 EM(Z)-4

使用開始日 2018年5月14日(月) 以降のお届け分より順次

従来の依頼書も当面使用可能です

●変更内容(見本参照)

- ① 従来の病理組織検査依頼書を病理組織検査依頼書PA(Z)-4と病理組織特殊検査 依頼書PS(Z)-4の2種類に変更しました。病理組織検査依頼書PA(Z)-4はホル マリン検体から病理検査を行う依頼書、病理組織特殊検査依頼書PS(Z)-4は特殊 染色、免疫組織化学染色、分子標的薬用検査の専用依頼書となります。
- ② 細胞診検査依頼書は提出材料と臓器シェーマの追加及び検査目的の新設を行い、 記入しやすいレイアウトに変更をしました。
- ③ 電子顕微鏡検査依頼書は新規項目の追加と主要提出材料(腎臓、心臓、その他) をチェックできるレイアウトに変更しました。
- ④ 新たに備考1、備考2の記入欄(各カナ10文字)を設け、記入したコメントを報告書 に反映することが可能となりました。

株式ビー・エム・エル

本 社:〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷5-21-3 総合研究所:〒350-1101 埼玉県川越市的場 1361-1 ☎049(232)3131 FAX 049(232)3132









● 病理組織検査依頼書(ホルマリン検体用) 改訂のご案内

A 検体個数欄

検体採取法と個数がわからず お問い合わせすることがある ため、内視鏡検体の採取方法と 個数の記入欄を変更しました。

B 提出材料

材料マスターに登録した材料 以外はすべて「その他」で入力 されていましたが、新たに材料 コードを登録してチェックでき る材料を増やしました。

C 新規項目

手術材料: 05693の項目を 追加しました。

*上記A,B,Cは記入必須項目となります。

D 特殊項目

今までは依頼書に記載されて いなかった項目を追加しました。

胃癌HER2/IHC: 02645 肺癌ALK/IHC : 12275 肺癌ALK/FISH: 06758

E 弊社使用欄

今まで検査時に記入する組織の大きさやシェーマを臨床所見の空欄に記入していましたが、 弊社使用欄として設けました。

F 備考欄

備考1、備考2に記入したコメントが報告書に反映されます。

G お願い

検査提出時、確認して頂きたい 事項を記載してあります。

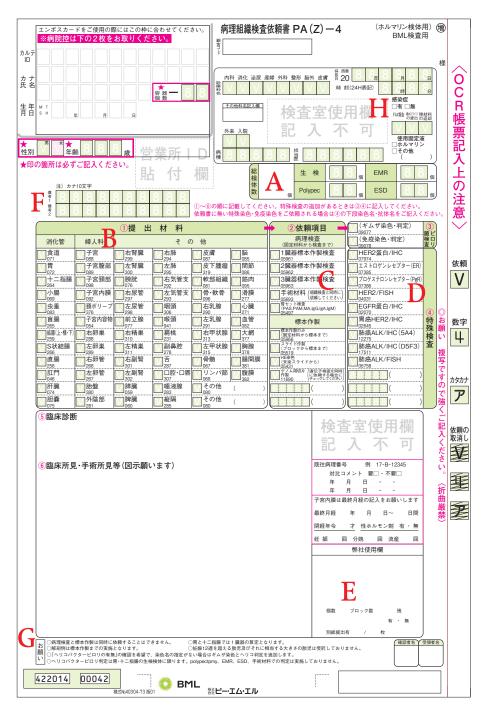
H 感染症の有無

可能な限りご記入ください。

※掲載を除外した項目

写真撮影依頼: 05931

蛍光セット検査→特殊検査依頼書に記載



● 病理組織特殊検査依頼書(ブロック・スライド提出用) 新設のご案内

A 提出材料·番号

提出材料をチェックして、提出いただいた個数又は枚数を記入してください。また提出したブロック番号またはスライド番号を記入してください。

B 提出臓器名

提出した臓器名を記入してください。記入が無いと検査できません。

C 依頼項目

ブロックで提出の場合は、スライド作製を同時にチェックしてく ださい。

D 依頼項目

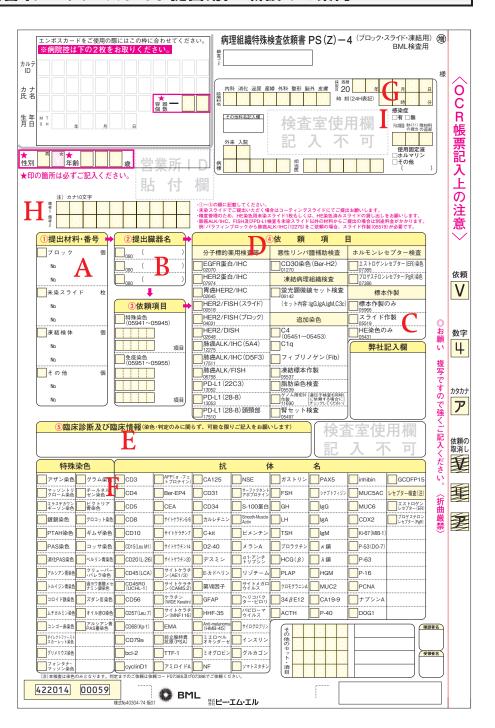
分子標的薬用検査等、ホルモンレセプター検査、凍結病理組織検査を実施の場合は④にチェックしてください。凍結病理組織検査(蛍光検査)で追加染色が必要な場合はC4、C1q、フィブリノゲンにチェックしてください。

E 臨床診断·臨床情報

臨床診断および臨床情報は必ず ご記入ください。記入がない場合、 検査できないこともあります。 (可能であれば病理報告書の 添付をお願い致します。)

F 特殊染色·抗体名

実施する特殊染色名・抗体名をチェックしてください。レセプター検査のエストロゲンレセプター(PgR)は染色のかります。判定までのごみやとなります。判定までのエストロゲンレセプター(ER)染色でカー(PgR)染色:07385、プロゲステロンレセプター(PgR)染色:07386をチェックしてください。



G 検体採取日

採取時刻を含めご記入ください。 分子標的薬用検査等では、固定 時間が重要となります。

H 備考欄

備考1、備考2に記入したコメント が報告書に反映されます。

▮ 感染症の有無

可能な限りご記入ください。

● 細胞診検査依頼書 改訂のご案内

▲ 依頼項目、提出材料欄

今までは依頼項目、依頼材料が 横並びでした。材料のチェック 間違いが時々発生していました。 縦並びとすることで、視認性を 向上させました。

B 提出材料

呼吸器および、液状検体では 材料欄に該当材料が無い場合、 その他にチェックし、手書きに よる材料名の記入が発生して いましたが、提出材料種を増や すことにより、手書きを減らし ました。

C 検査目的

新たに検査目的欄を設けること で、簡単に検査目的を明確に できます。

D HPV既往

婦人科細胞診の場合、HPV感染 との関連性が高いとされてい ます。

記入欄を設けましたので、結果 が判明している場合、記入をお 願いします。

E 臓器シェーマの追加

今までは臓器シェーマは2種類 (婦人科と肺)でしたが、乳腺と甲状腺の臓器シェーマを新たに設け、記入しやすさを向上させました。

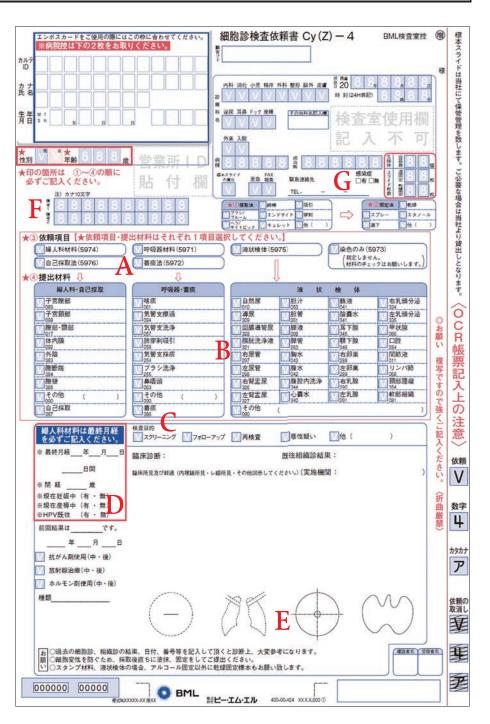
F 備考欄

備考1、備考2に記入したコメント が報告書に反映されます。

G 感染症の有無

可能な限りご記入ください。

※LBC·HPV-RNA依頼書は、変更ありません。



● 電子顕微鏡検査依頼書 改訂のご案内

▲ 提出材料欄

今までは材料名を記入するようになっていたため、ほとんど「その他」で入力されていましたが、主要材料名(腎臓、心臓、その他)をチェックできるようにしました。

B 新規検査項目

新規検査項目「電顕血小板ペルオキシダーゼ(PPO)検査: 13012」を追加しました。

○ 同時提出物記載欄

グルタール固定組織の他に、同時提出物(スライド、所見書など)の記入欄を追加しました。 チェックしてください。

D 後日提出物記入欄

後日提出物(スライド、所見書など)の提出予定記入欄を追加しました。

Eお願い

検査提出時、確認して頂きたい 事項を記載してあります。

F 感染症の有無

可能な限りご記入ください。

